

令和8年9月1日

練馬区立関中学校 保護者 様

練馬区教育委員会

生成A I 機能の導入について（お知らせ）

日頃より、練馬区の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、デジタル技術が急速に進展する中、教育現場においても生成A I を適切に使いこなす力の育成が求められています。そこで、練馬区では、中学校の生徒を対象に、区が貸与している生徒用タブレット端末において、生成A I を利用可能とすることにいたしました。

つきましては、目的、学校での活用、安全上のルール等について下記の通りお知らせいたします。

記

1 生成A I とは

A I とは、(Artificial Intelligence) の略称で、人間の知的な働きをコンピュータで実現する技術です。生成A I とは、人が指示した内容に応じて、新しい文章や画像などを作り出すことができるA I です。

2 生成A I 導入の目的

生徒が、自分の考えを整理・発展させるための補助的なツールとして生成A I を活用することで、多様な視点に触れることや課題に対する新たな発想を得ることを目的とします。

3 生成A I 導入に向けた区の実施

区内の学校における生成A I パイロット校の実施や教員研修を通して活用方法や課題を検証するとともに、区独自のガイドラインを策定し、安全な利用環境の整備を行いました。

4 導入する機能

- ・ G e m i n i
- ・ N o t e b o o k L M

5 対象

中学校：第1学年から第3学年

小中一貫教育校：第7学年から第9学年

6 導入に向けたスケジュール

令和8年 9月 生徒を対象とした生成A I 活用前の事前授業の実施および保護者への通知

10月 生徒用タブレット端末への機能導入

7 学校での活用例

- ・ 文書作成前のアイデア出しや構成の検討
- ・ 話合いの途中で、自分たちにはない新たな視点の獲得
- ・ 複数の情報を比較するための観点づくり など

8 安全に利用するための主なルール

(1) 個人情報の入力禁止

自分や他人の氏名、住所、写真などの個人情報は入力しません。

(2) 生成物の確認

A I の回答は、学習データに基づいて作成されるものであり、誤りや不正確な内容が含まれる場合があります。そのため、必ず他の資料等で内容の裏付けを確認します。

(3) 出典の明記

生成 A I を利用した場合は、その旨を明記することについて、引用や参考のルールとあわせて指導します。

9 保護者の皆様へのお願い

学校では、生成 A I の適切な活用方法について計画的に指導してまいりますが、家庭におかれましても、生徒がタブレット端末を使用する際には、内容に目を向けていただくなど、タブレット端末の適正な利用について見守りをお願いいたします。

特に、A I の回答をそのまま写して提出するのではなく、「自分の考えを深めるための道具」として活用することが重要です。日記や読書感想文、画像、動画などを A I にそのまま作成させることは、学習の目的を損なうため、不適切な利用として学校でも指導いたします。

引き続き、学校と家庭が連携しながら、生徒の適切な学びにつながるようご理解とご協力をお願いいたします。

【連絡先】

〔タブレット端末の操作に関すること〕

練馬区教育委員会事務局 教育振興部教育施策課
教育 ICT 環境整備係 電話：5984-1065

〔学習活動に関すること〕

練馬区教育委員会事務局 教育振興部教育指導課
指導主事 電話：5984-5759

練馬区立関中学校 電話：3 9 2 9－0 0 4 8